

(モビリティ・マネジメント)
社会心理学に基づく
コミュニケーション型TDMに関する研究開発

【研究代表者 藤井 聡(東京工業大学)】

研究目的

これまでの交通需要マネジメント(TDM)を,
心理学や社会学の知見を踏まえつつでさらに発展させた
モビリティ・マネジメント(MM:mobility management)
の本格実施を見据えた,基礎的かつ実務的研究を推進する.

モビリティ・マネジメント(MM)の概要

大規模かつ個別적인なコミュニケーションを
対象地域の**全世帯**を対象に展開することで、
一人一人の**交通行動の変容**を期待する
新しいタイプの交通施策

MMによる
個別・大規模
コミュニケーション

人々の行動変容
(自動車利用
公共交通・自転車・徒歩への転換)

都心活性化

地域モビリティ確保

温暖化対策

渋滞緩和

(日本におけるTFPの効果)
参加世帯において
自動車利用が19.6%削減
2003年度までの10の事例の平均

研究成果1: 個別的・公共交通情報提供システム

より効果的なMMのためには
個別的な詳細情報が必要。

それを出力する
システムを構築。

(使い方)

地域のバス路線データを入力

出発地・目的地を指定すると
その間の情報(右図)を出力

MMにおいて,その作業を
一人ずつ行い,
一人ずつプリントアウトし,配布

あなたのバス利用プラン

所要時間 約 87 分 運賃 100 円

経路	徒歩		バス		徒歩	
	時間	移動手段	時間	運賃	時間	移動手段
自宅	07:24 (発)	徒歩	07:56 (着)	バス 12分 100円	08:13 (着)	徒歩
市役所バス停 (循環ルート・外回り)	08:01 (発)	徒歩	08:13 (発)		08:51 (着)	徒歩
ショッピングセンターサブ ラバス停 (循環ルート・外回り)						
佐貴駅						

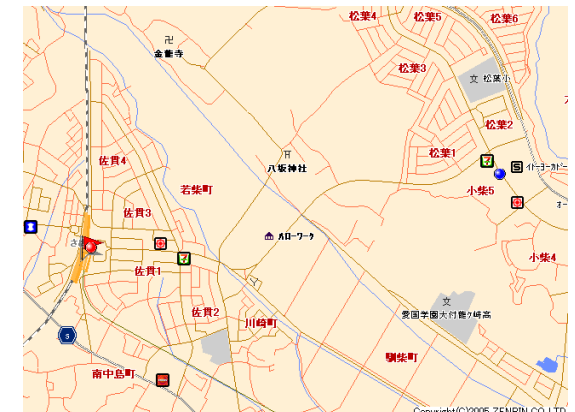
徒歩での移動は、下図の地図を参照してください。

乗継地図

自宅 「市役所バス停」



「ショッピングセンターサブ
ラバス停」 佐貴駅



研究成果2: 転入者対象MMの技術開発

「転入者」に適切な公共交通情報を提供すれば、より「効率的」に、「かしこいクルマの使い方」を期待できる。

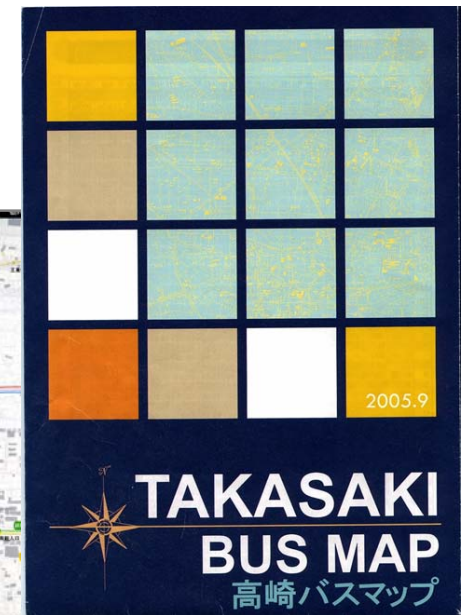
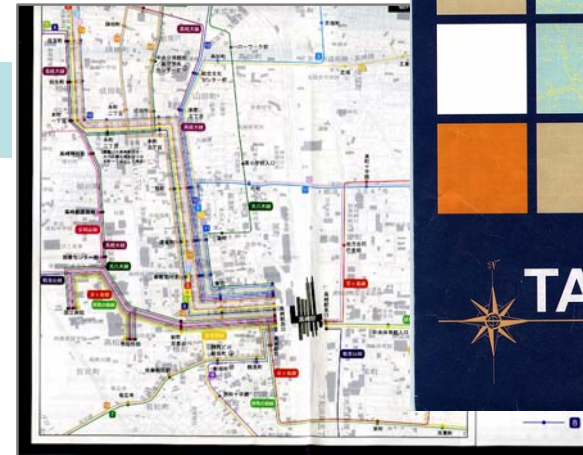
そのための技術開発を行った。
(現在、高崎市の協力を
得て実験中)

グッズ・フォルダ

転入者が受け取るもの



バスマップ



バス初心者のための
とっさの一言

～ バスに乗るとき役立つセリフ～

バス初心者のための
とっさの一言集

中を開くと...

バスの
乗り方
シート

バスの乗り方シート

お問い合わせはこちら：高崎市都市整備部都市計画課 027-326-1209

- 1 バス停に行きます
お出掛け前に、高崎バスマップでバス停の位置と目的地までの路線を確認します。バスマップの裏面にぐるりバスのおおよその運行経路が掲載されています。
- 2 バスを待ちます
バス停の時刻表で到着時刻を確認し、バスを待ちます。バスが来たら「路線番号と行き先」を確認してください。
- 3 バスに乗車します
バスが停まったら後ろの扉から乗ります。ステップの途中にある整理券発行機（ICカード）で整理券を取ります。整理券は、バスカードをご利用の方は、バスカードをカードリーダーにお通しください。
- 4 降車準備をします
次のバス停は車内アナウンスや電光掲示板で分かれます。降りるバス停がアナウンスされたら、近くにある「お降りします」のボタンを押してください。
- 5 運賃を用意します
前方の電光掲示板を見て、整理券の番号の欄に表示されている運賃を確認してください。おつりは出ないので、バスが停まっているときに、運転席の隣にある整理券機で小銭を用意しておきます。
- 6 バスを降ります
バスが完全に止まったら扉を立ち、運賃を運賃支払い機に入れ、前の扉から降ります（降車はこの時でも大丈夫です）。バスカードをご利用の方は、カードリーダーにお通しください。扉蓋が大きいバスもあるので注意してください。

研究成果3: 道路行政 MMの支援

広島国道事務所、
福岡国道事務所
におけるMM行政
を支援中。

